

令和3年度 大阪市胃がん検診専門会議

令和3年7月29日（木）

議題

I. 大阪市胃がん検診（胃部エックス線検査）実施体制について

1. 二重読影体制について

II. 大阪市胃がん検診（胃部エックス線検査）参加基準について

1. 読影について

2. 撮影について

3. 総合判定について

III. 説明会・研修会について

議題

I. 大阪市胃がん検診（胃部エックス線検査）実施体制について

1. 二重読影体制について

II. 大阪市胃がん検診（胃部エックス線検査）参加基準について

1. 読影について

2. 撮影について

3. 総合判定について

III. 説明会・研修会について

I. 大阪市胃がん検診（胃部エックス線検査）実施体制について

1. 大阪市胃がん検診（胃部エックス線検査）二重読影体制について

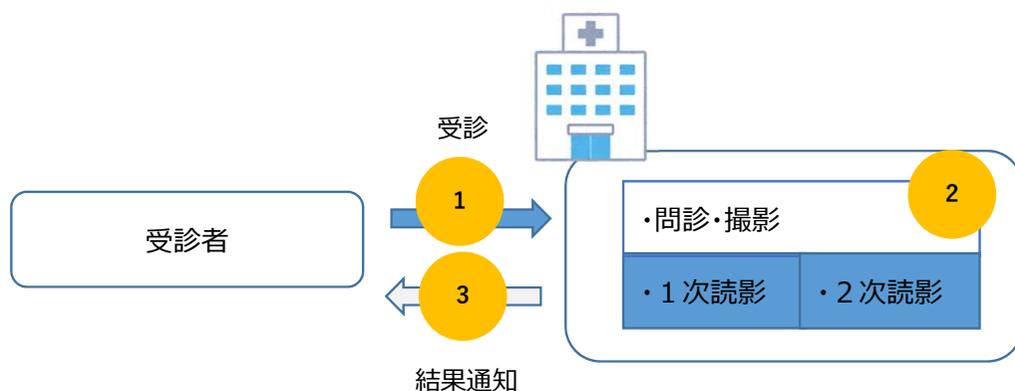
二重読影の実施方法

（方法①）：自施設内で2名の医師による二重読影を実施する

（方法②）：取扱い医療機関での読影と本市が別途契約する外部読影専門機関での読影を合わせて二重読影とする

（方法①） 自施設で実施

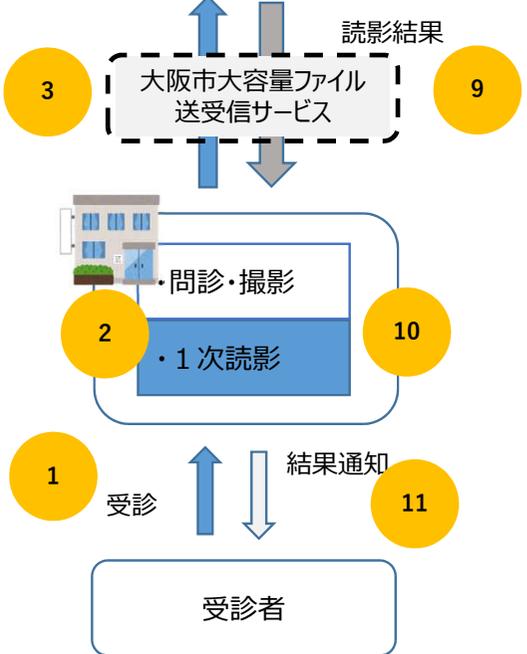
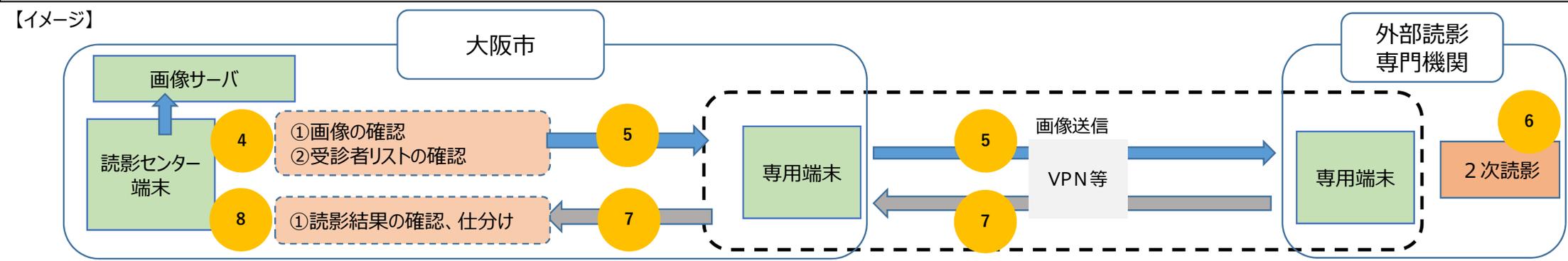
【イメージ】



工程	
①	1. 受診者は、受診を希望する取扱い医療機関に胃がん検診の予約を行う。
②	1. 受診日に、個人票（問診項目）の記載及び撮影を行う。 2. 一次読影を実施する 3. 二次読影を実施する 4. 総合判定を実施する
③	1. 結果通知を行う

I. 大阪市胃がん検診（胃部エックス線検査）実施体制について

（方法②） 取扱医療機関 + 外部読影専門機関



工程		担当
①	1. 受診者は、受診を希望する取扱医療機関に胃がん検診の予約を行う。	医療機関
②	1. 受診日に、個人票（問診項目）の記載及び撮影を行う。 2. 大阪市提出用画像データ及び提出リストを作成する。	医療機関 医療機関
③	1. 期日までに画像データと提出リストを添付し大阪市大容量ファイル送受信サービスで返信する。	医療機関
④	1. 提出された画像の確認を行う。（枚数、氏名等） 2. リストと照合し、外部読影専門機関へ転送する準備を行う。 3. 提出画像は、画像サーバに保管する。	大阪市
⑤	1. 専用端末を用いて画像を送信する。	大阪市
⑥	1. 読影を実施する。	外部読影 専門機関
⑦	2. 読影結果レポートを作成する。 3. 専用端末を用いて読影結果レポートを送信する。	
⑧	1. 読影結果を確認し、取扱医療機関返送準備を行う。	大阪市
⑨	2. パスワード付きファイルで読影結果を返送する。 ※大阪市大容量ファイル送受信サービス又は市内メール	医療機関
⑩	1. 問診内容、読影結果レポート、取扱医療機関読影結果を参考に、総合判定を実施する。	医療機関
⑪	2. 検診結果通知準備を行う。 3. 検診結果を受診者へ通知する。	

I. 大阪市胃がん検診（胃部エックス線検査）実施体制について

※ 外部読影専門機関と業務委託に際し準拠すべき事項

① 大阪市情報セキュリティ管理規定

② 大阪市情報セキュリティ対策基準

③ 大阪市個人情報保護条例

③ 3省2ガイドライン

「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」～厚生労働省～

「医療情報を取り扱う情報システム・サービスの提供事業者における安全管理ガイドライン」～経済産業省・総務省～

対象医療情報：医療に関する患者情報（個人識別情報）を含む情報

対象事業者：医療情報システム等を提供する事業者 又は 当該システム等に必要な資源や役割を提供する事業者

議題

I. 大阪市胃がん検診（胃部エックス線検査）実施体制について

1. 二重読影体制について

II. 大阪市胃がん検診（胃部エックス線検査）参加基準について

1. 読影について

2. 撮影について

3. 総合判定について

III. 説明会・研修会について

II. 大阪市胃がん検診（胃部エックス線検査）参加基準について

1. 大阪市胃がん検診（胃部エックス線検査）読影について

	読影について
案①	十分な経験を有する2名の医師により二重読影を実施する。
案②	二重読影を実施し、うち1名は、日本消化器がん検診学会認定医または総合認定医とする。
案③	二重読影を実施し、うち1名は、日本消化器がん検診学会認定医または総合認定医、または、放射線診断専門医とする。

2. 大阪市胃がん検診（胃部エックス線検査）撮影について

	撮影について ※撮影技師が不在で医師が撮影している場合は除く
案①	要件なし。
案②	胃部エックス線撮影に携わる技師は、日本消化器がん検診学会が認定する胃がん専門技師の資格を取得していること。
案③	胃部エックス線撮影に携わる技師は、日本消化器がん検診学会が認定する胃がん専門技師の資格を取得していることが望ましい。

3. 大阪市胃がん検診（胃部エックス線検査）総合判定について

	総合判定
案①	判定が異なった場合は、重たい方を採用する。
案②	認定医を二次読影医とし、一次読影の判定を参考に総合判定を実施する。
案③	取扱医療機関の医師（一次読影医）が、二次読影医の判定を参考に総合判定を実施する。

II. 大阪市胃がん検診（胃部エックス線検査）参加基準について

【参考】 他都市の胃がん検診（胃部エックス線検査）実施状況調査結果

令和2年11月実施

(1) 二重読影の実施状況について

政令市（20市）	二重読影	
個別方式 検診実施（16市）	実施している	13
	実施していない	3

大阪府下（43市町村）	二重読影	
個別方式 検診実施（25市町村）	実施している	22
	今後実施予定	1
	実施していない	2

(2) 読影に関する資格要件について

読影医師に関する資格要件	政令市		大阪府下	
	実施 n=13	未実施 n=3	実施 n=22	未実施 n=3
1名は、日本消化器がん検診学会認定医	4	0	15	0
十分な経験を有する医師	5	1	3	2
日本消化器がん検診学会認定医 又は医師会の推薦のある医師	1	0	0	0
日本消化器がん検診学会認定医 又は十分な経験を有する医師	1	0	1	0
要件あり（内容不明）	0	0	1	0
要件なし	2	2	2	1

(3) 撮影に関する資格要件について

撮影に関する資格要件 ※医師が撮影する場合は除く	政令市 n=16	大阪府下 n=25
日本消化器がん検診学会が認定する胃がん専門技師	5	15
日本消化器がん検診学会が認定する胃がん専門技師又は5年以上の経験を有する技師	1	0
日本消化器がん検診学会が認定する胃がん専門技師が望ましい	0	1
要件あり（内容不明）	3	1
要件なし	7	8

II. 大阪市胃がん検診（胃部エックス線検査）参加基準について

【参考】 大阪市胃がん検診（胃部エックス線検査）取扱医療機関 アンケート調査結果 令和2年11月実施

区名	エックス線 取扱医療機関数 (R2.11月現在) 【施設数】	読影について 【施設数】		
		二重読影不可能 ※未回答含む	二重読影可能	
			認定医以外	内、1名は認定医
北区	20	9	7	4
都島区	6	5	0	1
福島区	6	2	3	1
此花区	3	1	2	0
中央区	20	13	6	1
西区	9	4	2	3
港区	8	4	2	2
大正区	2	1	1	0
天王寺区	11	7	3	1
浪速区	9	9	0	0
西淀川区	9	7	0	2
淀川区	16	11	3	2
東淀川区	16	12	3	1
東成区	15	11	4	0
生野区	22	19	2	1
旭区	12	11	1	0
城東区	18	13	3	2
鶴見区	12	9	3	0
阿倍野区	13	10	3	0
住之江区	23	19	2	2
住吉区	9	4	2	3
東住吉区	8	6	2	0
平野区	16	11	4	1
西成区	11	6	4	1
合計	294	204	62	28

参加基準（読影医師）	自施設内 二重読影	取扱医療機関 +外部読影専門 機関
習熟した2名の医師により 二重読影を実施	90 (62+28)	204
2名の医師により二重読影を 実施し、 うち1名は消化器がん検診学 会認定医	28	266 (204+62)

II. 大阪市胃がん検診（胃部エックス線検査）参加基準について

【参考】 大阪市胃がん検診（胃部エックス線検査）取扱医療機関 アンケート調査結果 令和2年11月実施

区名	エックス線 取扱医療機関数 (R2.11月現在) [施設数]	撮影			エックス線 取扱医療機関数 (R3.6月時点) [施設数]	撮影 R3.6月取保有り		内視鏡取扱 医療機関数③ R3.6月時点 [施設数]	取扱医療機関 ※ [施設数]
		専門技師 [施設数]	医師撮影 [施設数]	受入可能数 [人]		専門技師① [施設数]	医師撮影② [施設数]		
北区	20	3	2	8892	16	3	2	9	13
都島区	6	1	2	2964	5	1	2	5	6
福島区	6	0	1	未回答	5	0	1	2	3
此花区	3	1	0	208	2	0	0	4	4
中央区	20	5	4	4528	18	5	3	6	13
西区	9	2	1	8476	10	2	1	8	10
港区	8	3	1	28120	8	3	1	2	6
大正区	2	1	0	2600	2	1	0	3	3
天王寺区	11	1	2	312	9	1	2	4	7
浪速区	9	1	1	未回答	9	1	1	4	4
西淀川区	9	2	0	2548	9	2	0	2	4
淀川区	16	2	1	956	13	2	1	10	13
東淀川区	16	1	2	50	14	1	2	6	9
東成区	15	1	1	104	16	1	1	4	6
生野区	22	3	3	2600	20	3	3	3	8
旭区	12	2	3	156	12	2	3	5	8
城東区	18	3	0	5460	17	2	0	7	8
鶴見区	12	2	1	9152	10	2	1	5	8
阿倍野区	13	1	1	1300	12	1	1	3	5
住之江区	23	3	1	1092	19	3	1	9	11
住吉区	9	0	2	936	8	0	1	11	12
東住吉区	8	1	2	52	7	1	2	4	6
平野区	16	3	3	1182	12	3	3	7	12
西成区	11	4	1	302	11	3	1	4	8
合計	294	45	35	81990	264	43	33	127	184

令和3年
取扱継続中

専門 技師	診療所	31	医師 撮影	診療所	27
	病院	14		病院	8

※「医師または胃がん専門技師による撮影」を参加基準した場合の、
大阪市胃がん検診取扱医療機関数（エックス線検査、内視鏡検査、両方）

議題

I. 大阪市胃がん検診（胃部エックス線検査）実施体制について

1. 二重読影体制について

II. 大阪市胃がん検診（胃部エックス線検査）参加基準について

1. 読影について

2. 撮影について

3. 総合判定について

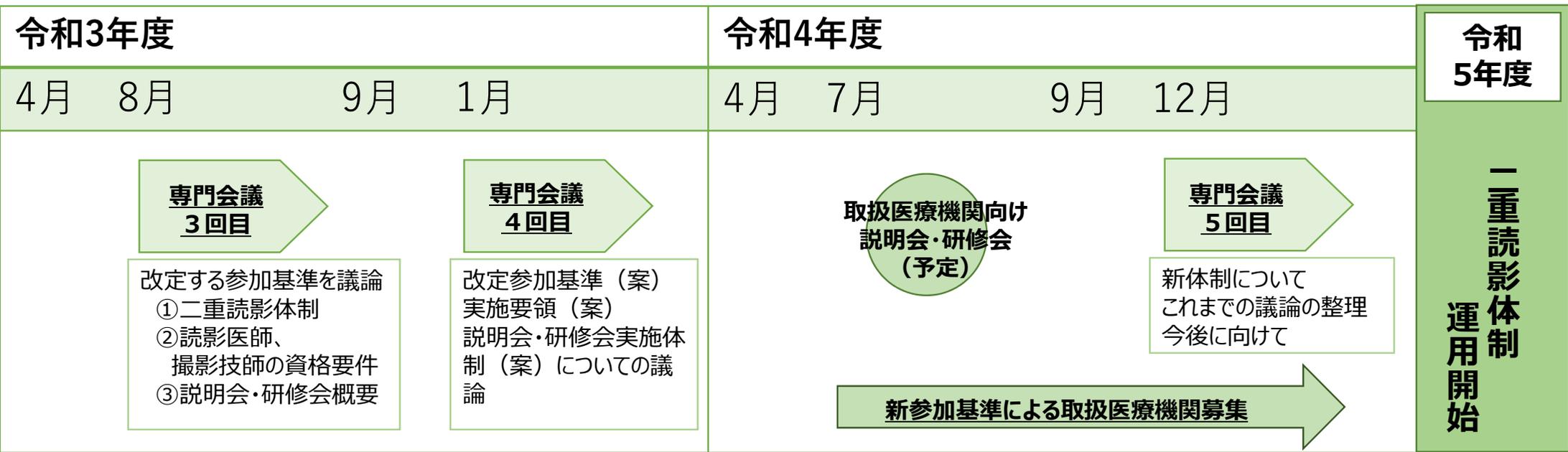
III. 説明会・研修会について

III. 説明会・研修会について

説明会	
内容	実施要領・参加基準の変更について、取扱医療機関の再募集について
開催方法	①文書配布 ②説明会開催（WEB or 集合型）

研修会	
内容（案）	「新・X線撮影法の解説及び撮影のコツ」 「読影のポイント～新撮影法を通して～」
開催方法	研修会開催（WEB or 集合型）

今後のスケジュール（案）



改定参加基準・研修体制の確立 → 実施機関確定・運用に向けた研修など

※最短スケジュール案。検討結果により開始時期がさらに延びることがあり得る。